

# 2014年8月20日 広島豪雨災害

中村碎石株式会社

# 災害範囲



主に広島市を南北に走る国道54号線沿いの山の谷筋で土砂崩れが数多く発生

**×** の場所では54号線に土砂が流れ出て通行止め

\*\*流出土砂は約50万 $m^3$ と試算されております

# 災害状況写真





# 災害状況写真



上根バイパス付近



# 当日、弊社として出来た事

- ・上根バイパスの土砂流出区間は近くであった為、隣の砕石場と協力  
当社)ナンバー付タイヤショベル(WA270 2.5m<sup>3</sup>)を2台、人員3名動員  
隣)タイヤショベル(3.4m<sup>3</sup>クラス)2台、人員2名  
道路上の土砂の撤去を開始

その後、道路維持会社、維持会社手配のダンプ、国交省の到着  
たまたま、今春開通の可部バイパス区間に空地がありそこが仮置き場に  
流出場所～仮置き場は通行止めにしていて、  
ダンプの往復時間は非常に短くて済みました。(往復15分くらい)





順調に作業は進み、上根バイパス付近は夕方6時頃解放の目途は立ったが八木地区が進んでおらず7時半解放



## その後、弊社としてした事

地元建設会社の依頼により、ナンバー付タイヤショベル1台とダンプ3台が1セットとなり、のべ15日土砂撤去

これは住宅地などミニショベルと4t、2tダンプの仕事になり終了。



また、碎石場付近の河川護岸破損個所の応急処置の請負





## これからの仕事

- ・流出土砂の撤去
  - 現状、土砂仮置場があちこちに設置され、仮置き場から処分場へ運搬
  - ・河川護岸の回収
  - ・砂防ダムの設置
- が見込まれます



- 仮置場
- 処分地



## これからの課題

当社から関連する部門として

現在、NEXCOでの山陽道、中国道の改修工事をしており、ダンプが足りてません  
2年計画の1年目の為、今年度は全体の4割での進捗で組んでるそうです  
夏季でこの状態なのでこれから災害関連の工事が発注になった時ますます  
足りない状況になると思います。

来年度、もし仮置場から処分場への運搬が始まり、1年で50万 $m^3$ 運ぶとなると、  
50万 $m^3$ /12ヶ月/25日/4回/5r 83.3台 が毎日必要となります。  
(大体の場所が処分地と往復約2時間の場所です)

NEXCO	+	災害復旧	⇒ もっと足りなくなる??
↑		↑	
足りてない		約80~90台?	

弊社ではダンプは自社で抱えてる為、プラント向けの骨材運搬はなんとか出来ますが  
合材プラント、生コンプラントからの出荷が追いつけるのか心配は残ります。

## 最後に

もし何かあれば気軽に問い合わせください。

連絡先は↓↓↓に乗せております。

<http://www.nakamurasaiseki.com/>

連携して、ブログを時々更新しておりますので、よろしくお願ひします。

